

### 国交省・加賀貨物課長 東ト協輸送委員会で方針説明



加賀貨物課長

国土交通省が打ち出している運送契約の書面化問題について、東京都トラック協会(大高一夫会長)は6月4日、新宿区四谷の東京貨物運送健康保険組合会館(東貨健保会館)で平成25年度第1回輸送委員会(天野智義委員長)を開催し、席上、国交省自動車局の加賀至貨物課長が書面化推進の方針を説明し、今後の対応をめぐって意見交換が行われた。同委員会の事業者からは、対荷主との関係で実施が難しい実態や実務上の問題などが指摘され、これに対して加賀課長は、「契約の適正化へのステップ」とその趣旨を説明し、「皆さんの意見を十分聞きながら、定着・推進していきたい」と理解を求めた(事業者の意見・問題提起は4面)。

### 運送契約の書面化問題

### 事業者、実施「難しい」実態訴える

準約款に明記する。その上で、加賀課長は書面化の意義について、「運送引受書」を发出すると強調した。

ることで、従来、曖昧な面があった委託業務の範囲や運送条件などの明確化が図られ、その普及・定着により、ひいては運送や附帯作業などの運賃・料金について、適正な対価として收受することに つながることが期待できると強調した。

### パブコメ7月10日まで延長

紙面あんない  
全ト協 青年経営者顕彰を募集  
書面化問題で国交省と意見交換  
東ト協 30台以下対象に健診助成  
トラック運送、24年労災発生状況  
九都県市、三環状整備促進を要望

同日の委員会には、国交省から加賀課長はじめ本省貨物課担当官、および関東運輸局の奈良和美、自動車交通部長などが出席。冒頭、天野委員長が従来、冒頭、天野委員長が従



来の契約に影響を及ぼす可能性がある、極めて重要な問題」とあいさつした後、加賀課長が書面化推進の方針などについて説明した。

取税の緊急減税、燃料価格監視の徹底とあわせ、高騰分の運賃転嫁に向けて燃料サーチャージ導入の促進を求める決議を行い、政府・与党に早急な実現を訴えていた。

### 都議会

### 警察・消防委員長に 駐車対策を要望



警察・消防委員会の山加委員長(中央)、吉野利明理事(右から2人目)に要望する天野智義副会長(左から2人目)、三津橋洋行練馬支部長(左端)、綿引正明専務理事(右端)

東京都トラック協会は6月7日、東京都議会の山加朱美警察・消防委員長に対して「駐車対策に関する要望書」を提出し、営業用トラックに対する駐車規制の緩和や駐車・荷捌き施設の整備促進などを要望した。

同日は天野智義輸送委員長副会長)らが都議会を訪れ、駐車対策について要望したものだ。要望事項は①20分100円パーキング・メーターの増設や営業用トラック(特に2ストロングトラック)が利用できるパーキング・メーターなどの整備・拡充②駐車許可制度について、営

業用トラックの業務実態にに応じた許可要件などの緩和③荷捌き車両に配慮した駐車規制緩和区間の拡大④集配作業中の営業用トラックは、交通に支障がない限り、放置車両の適用除外とする⑤営業用トラックの荷積み・荷降ろしに配慮した駐車監視員の確認ルールを、駐車監視員活動ガイドラインの留意事項に盛り込むこと。

### 軽油高騰分の運賃転嫁へ 経団連・日商に協力要請

国土交通省と経済産業省は、5月28日に日本経済団体連合会(米倉弘昌会長)、翌29日に日本商工会議所(岡村正会頭)に

同様の協力要請を行った。

油価格高騰下における適正取引推進に関する緊急協力要請」を行った。経団連には鶴保康介国交副大臣と赤羽一嘉経産副大臣が訪れ、宮原耕治副会長(運輸委員長)に高騰分の転嫁対策として燃料サーチャージ導入の促進などについて協力要請。また、日商には鶴保国交副大臣と菅原一秀経産副大臣が訪れ、中小企業委員会の石井卓爾共同委員長

に同様の協力要請を行った。急速な円安により軽油価格がさらに高騰し、燃料費の増大がトラック運送業などの事業経営を直撃しているためだ。全日本トラック協会(星野良三会長)は、先に「燃料価格高騰経営危機突破全国総決起大会」を開催し、緊急対策として増大する燃料費を補填する補助金創設や軽油引

### 東ト協

### 事故防止緊急対策を実施中

緊急対策では右左の安全確認を



# 燃料高騰対策への期待感

全日本トラック協会は 5月23日、自民党本部で「燃料価格高騰経営危機突破全国総決起大会」を開催し、燃料費の増大で「走れば走るほど赤字」と窮状を訴え、政府・与党に緊急対策を迫った。

決起大会では4項目の緊急対策を訴える決議を行ったが、業界がとりわけ強く望むのは、緊急事態に対処するための「即効性」ある、文字通りの緊急対策である。

## まず「即効性」ある支援策を

ただ、本筋の対策としては、やはり、行政が推進し、うとしていく燃料サーチャージの導入だろう。航空業界のように普及・定着すれば、効力を発揮する対策になるはずだ。

しかし、トラック業界では残念ながら普及・定着とはほど遠い状況にあるのが実状だ。

決起大会後に、国土交通対策事業④社会貢献事業⑤その他。

## 青年経営者の先進的 事業顕彰候補を募集

申請期間6月20日～10月31日

全日本トラック協会は、平成25年度「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」制度を顕彰する。

24年度から創設した顕彰制度で、主な顕彰候補対象事業は①収益性向上事業(積載率の向上・同業他社との業務提携・提案型の物流一括請負・ユニークビジネスの開拓など)②安全対策事業③環

第22回青年経営者中央研修会にて初の顕彰授与式が行われた。



境対策事業④社会貢献事業⑤その他。

度(経営者)の候補事業を募集する。申請受付期間は6月20日から10月31日まで。1事業に対する顕彰金は100万円。顕彰総額は500万円で、最大5事業を顕彰する。

各都道府県トラック協会を通じて顕彰候補申請(申請書・添付書類を提出)を受け付け、全協協会の審査委員会に諮った上で、顕彰事業を決定する。受賞者は全協青年部会全国大会などで、取り組み事業の内容について

が、中小の実運送事業者の実感だ。今後、その普及・定着を促す必要があることは確かだが、そうなるまでにかなりの時間を要し、高騰分を適正に運賃転嫁・収受できるようにするのは、いつになるかわからないのが実状だ。

「ただ、(業界)で我々(業界)はもたない」との指摘も、あながち大きな表現とは言えない状況にある。

このため、中小の実運送事業者がとりわけ強く望むのは、やはり軽油の緊急減税であり、そして、当面の緊急事態を凌ぐための補助金だろう。

昨日も、業界は5月に決起行動を行い、その後、行政が同様の協力要請を行ったが、その効果は「残念ながら」と言わざるを得ない状況にあるからだ。

決起大会では、強制的に燃料サーチャージを設定できる制度を求める意見も出たが、そうまでしないと導入は難しいという

国会議員が来賓出席した「こうした業界の声をどう受け止めたのか。トラック議連の細田会長が緊急対策として「財政的措置」に言及すると、その実現に期待する旨の声が上がった。業界では「間近に迫った参議院選挙を念頭に「今度こそは」と期待感をにじませる声も漏れ聞かれる。

## エコ財団

### 25年度エコドライブ活動コンクール

## 参加事業者を募集中 応募は7月19日まで

「エコドライブ活動コンクール」の参加事業者を募集している。既に5月20日から1次審査の応募を受け付けており、応募期間は7月19日まで。

エコドライブ活動の取り組み体制・社内管理の体制などや運転者に対する教育・指導、燃費データの収集・管理および燃費向上の成果、活動継続のための対策などについて審査の上、表彰する。

1次審査は、審査項目に関して「はい」「いいえ」で答える簡単なもので、この結果により、一定以上の基準を満たした事業者に対して、審査票などによる2次審査を実施。2次審査で一定以上の基準を満たした事業者に対して訪問審査を実施し、その上で最終審査・選考を行う。

これにより、最優秀賞1件と優秀賞5件(いずれも賞状と記念品贈呈、および優良賞40件程度賞状贈呈)を表彰する。なお、詳細は同財団のホームページ参照。

△勤務時間外(平日の勤務時間外および土・日・祝祭日) 〓携帯電話080-33369-7374。

△勤務時間内(祝祭日を除く) 〓金曜日午前8時30分～午後5時15分 〓03-3458-9237、FAX03-3471-6320。

東京都トラック協会の会

員事業者である彦新運輸と川崎陸送の2社が顕彰を受けた。詳細は、東ト協ホームページ参照。

ムアウトレット乗り入れの高速バスに爆弾を仕掛けた旨の爆破予告事件が発生したが、当該事業者

5月に、佐野プレミアムアウトレット乗り入れの高速バスに爆弾を仕掛けた旨の爆破予告事件が発生したが、当該事業者

緊急時対応マニュアルの徹底について通知し、期待感の裏返しとして、大きな失望感を抱くことになろう。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

【緊急連絡・報告先】 〓東京運輸支局整備部門(保安担当)へ。

東京運輸支局はこのほど、東京都トラック協会に「自動車運送事業者等用緊急時対応マニュアル」の徹底について通知し、期待感の裏返しとして、大きな失望感を抱くことになろう。

東京運輸支局はこのほど、東京都トラック協会に「自動車運送事業者等用緊急時対応マニュアル」の徹底について通知し、期待感の裏返しとして、大きな失望感を抱くことになろう。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。



決起大会後に、国土交通対策事業④社会貢献事業⑤その他。

度(経営者)の候補事業を募集する。申請受付期間は6月20日から10月31日まで。1事業に対する顕彰金は100万円。顕彰総額は500万円で、最大5事業を顕彰する。

各都道府県トラック協会を通じて顕彰候補申請(申請書・添付書類を提出)を受け付け、全協協会の審査委員会に諮った上で、顕彰事業を決定する。受賞者は全協青年部会全国大会などで、取り組み事業の内容について

が、中小の実運送事業者の実感だ。今後、その普及・定着を促す必要があることは確かだが、そうなるまでにかなりの時間を要し、高騰分を適正に運賃転嫁・収受できるようにするのは、いつになるかわからないのが実状だ。

「ただ、(業界)で我々(業界)はもたない」との指摘も、あながち大きな表現とは言えない状況にある。

このため、中小の実運送事業者がとりわけ強く望むのは、やはり軽油の緊急減税であり、そして、当面の緊急事態を凌ぐための補助金だろう。

昨日も、業界は5月に決起行動を行い、その後、行政が同様の協力要請を行ったが、その効果は「残念ながら」と言わざるを得ない状況にあるからだ。

決起大会では、強制的に燃料サーチャージを設定できる制度を求める意見も出たが、そうまでしないと導入は難しいという

国会議員が来賓出席した「こうした業界の声をどう受け止めたのか。トラック議連の細田会長が緊急対策として「財政的措置」に言及すると、その実現に期待する旨の声が上がった。業界では「間近に迫った参議院選挙を念頭に「今度こそは」と期待感をにじませる声も漏れ聞かれる。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

厚労省

25年度賃金構造

基本統計調査を実施

厚生労働省は、平成25年度「賃金構造基本統計調査」を実施する。6月調査」を実施する。6月調査」を実施する。

同調査は、一定の方法により抽出した事業所を

対象に毎年行われているもので、国が実施する最も重要な統計の一つとして、統計法に基づく「基本統計」に指定されている統計調査。これに伴い、同省は調査への協力を呼びかけている。

なお、調査対象の事業所に対しては、各都道府県労働局、労働基準監督署から調査依頼する。

から速やかな報告がなされなかったことから、関東運輸局は各支局に対して、事業者「緊急時対応マニュアル」に基づく対応の徹底を指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

具体的には、重大事件などの予告・発生の場合には、管轄運輸支局など緊急連絡担当へ「速やかに(特定重大事件発生の場合)「直ちに」第一報を報告することや、「緊急時対応マニュアル」に基づく事業者における連絡・報告体制を早急に確認し、乗務員を含む全社員に周知徹底すること、および訓練の実施などを指導するよう指示した。

# この夏の、アイドリングストップを支援いたします。

安全運行

物流品質向上

コストダウン



## AIR STYLE® 車載バッテリー式冷房装置 エアースタイル

- メインバッテリーに負担をかけない【補助バッテリーシステム】。
- 「安全運行・燃料費削減・物流品質向上」を目指すドライバーの皆様を支援。
- 荷待ち時間や仮眠時、時間調整などの停車中の車内は快適。
- 状況に応じて使いやすい利用モードを選択出来ます。
- 新車はもちろん、既存の車輻にも取り付け可能。
- 対応車種、順次拡大中。

全ト協 助成対象

- フルキャブ用 標準タイプ (スリーピングシエーター・スポットクーラー共にご利用できます。)
- フルキャブ用 スポットクーラー専用タイプ

太陽工業株式会社 物流システムカンパニー  
〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-33-16 TEL 03-3714-3313  
〒532-0012 大阪府淀川区木川東4-8-4 TEL 06-6306-3071

詳しくは [エアースタイル](#) 検索



# 運輸 点描

国土交通省自動車局は今年度から、定期健康診断に対する運輸事業振興助成交付金による助成を認めることにした。トラック運送業界における健診受診の促進が目的だが、ただ、それで受診率が向上するかとなると、事はそう簡単ではなさそう。中小事業者の運転者の場合、その就業実態からして平日の日中に受診するのは、なかなか難しいのが実状だからだ。実施方法の見直しなど受診しやすい環境づくりが、今後の大きな課題だ。

## 健診受診率の向上対策

トラック業界における健康診断受診率は、必ずしも明確なデータがないが、全国健康保険協会のデータによると、約31%と他産業よりかなり低い。このため国交省は、近年の健康起因による交通事故の増加を背景に、運転者の健康管理の徹底を期す観点から、受診率向上を図るためのインセンティブ措置として、交付金による助成を認めることにした。当面、今年度から3年間の措置だ。厳しい経営環境にある中で、健診費用の一部助成は受診促進の一助になるとみられるが、着実に受診率の向上を図っていくためには、なぜ業界で受診率が低いのか、その要因を検証する必要がある。

受診率が低い要因としてまず考える必要があるのは、容易に受診できる状況にあるかどうか。運転者の場合、通常の平日の日中は社外で輸送業務に従事しているわけで、仕事が予定どおりに遂行できない場合や、急な予定の変更も少なくない。

## 運転者の就業実態に配慮が必要 実施方法見直し受診機会拡大を

特に中小事業者では、受診のためにあらかじめ交替の運転者を用意するだけの余裕はないだろうし、忙しい日常業務の中で、平日の日中に時間を割いて受診するのはなかなか容易でない。このため、事前に受診の予定を入れていた場合でも、予定どおりに受診できない場合が少なくないのが実状だろう。

こうした就業実態が、受診率の低さの大きな要因の一つとも考えられ、受診率向上のためには、これまでの実施方法などについて、再検討して見る必要があるのではないか。

具体的には、運転者の就業実態を考慮して、健診の実施日・時間帯などについて見直し、受診しやすい環境づくりを進めるべきだろう。

東京都トラック協会労務厚生委員会では今後、健診の実施方法の再検討や、各支部主催による健診の相互利用など受診機会を増やすための方策を検討していく方針だが、こうした対策が受診率向上の効果的な手立てになるはずだ。

もちろん、経営者・管理者および従業員自身が、健診受診の必要性や重要性をそれぞれ認識することも重要だ。

定期健診の受診は、労働安全衛生法で義務付けられていることだが、健康起因事故などが、健康診断のためにも「必ず受診させる・受診する」との意識を持つことが大切で、改めて意識喚起していく必要がある。

交付金による健診費用の助成は、あくまで受診促進の一助であり、受診徹底のための環境整備が受診率向上には不可欠だろう。

交付金による助成は当面3年間だが、着実に受診率を改善していくことが、助成措置の恒久化にもつながるはずだ。

(ライター 山上達三)

## 公取まとめ 24年度 下請法 運用状況

### トラック運送業措置件数249件

### 支払遅延・減額が業種別で最多

公正取引委員会がまとめた平成24年度における下請法の運用状況によると、道路貨物運送業における下請法違反事件の措置件数は249件で全体の5.5%を占め、業種別では4番目に多い。24年度の措置件数は、報告が前年度比2件減の16件、指導が同224件増の4550件、合計で同222件増の4566件だった。指導件数は昭和31年の下請法施行以降、過去最多。

措置件数を業種別にみると、生産用機械器具製造業が1250件と最も多

く、以下、金属製品製造業、機械器具卸売業の順で、道路貨物運送業はこれに次いで措置件数が多かった。勧告・指導を行った下請法違反行為を類型別にみると、発注書面の交付義務などを定めた手続規定違反は、4811件で前年度比6.3%の増加、親事業者の禁止行為を定めた実体規定違反は、2218件で同3.0%の減少だった。実体規定違反で最も多いのが「支払遅延」(12

### 「優越的地位の濫用」 注意件数が過去最高に

公正取引委員会はこのほど、平成24年度における独占禁止法違反事件の処理状況をまとめた。このうち、中小企業などに不利益をもたらす不正

50件)で、次いで「減額」(284件)だが、道路貨物運送業はそれぞれ95

件、22件と業種別で最も多い。また、「やり直し等」(50件)も5件と業種別で最も多いほか、「買いたたき」(98件)は6件、「購入等強制」(72件)は5件で、いずれも業種別の上位と多かった。

な取引である「優越的地位の濫用行為」に関して、過去最高の57件の注意を発した。

公取では21年に審査局内に「優越的地位濫用事件タスクフォース」を設置し、被疑事案などについて調査を行い、その抑止・是正に努めているが、同「タスクフォース」設置以降、注意件数が大幅に増加している。24年度

の注意件数のうち、物流

### 東京都青少年・治安対策本部は6月18日、自転車安全利用の事業者向け講習会

東京都青少年・治安対策本部は6月18日、自転車安全利用に関して、事業者の義務などをわかりやすく解説する事業者向け講習会を開催する。時間は午前10時から11時30分まで、会場は都庁第一本庁舎5階大会議場(約400人収容)。

「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の施行前に実施するもので、あわせてコンプライアンス確保の観点から、暴力団排除の取り組みについても説明する。

参加申し込みは、前日の6月17日午後5時までに、①事業者名②業種③人数④職種を記入の上、メール(ml-jitensha@section.metro.tokyo.jp)またはFAX(03-5388-1217)で。

### 関東運輸局 運輸安全マネジメントセミナー 7月に開催

関東運輸局は7月に、運輸安全マネジメントセミナーを開催する。各運輸事業者の安全担当者が対象。受講申し込みの受付期間は6月24日午後4時まで(定員になり次第締め切り)。

関東運輸局は7月に、運輸安全マネジメントセミナーを開催する。各運輸事業者の安全担当者が対象。受講申し込みの受付期間は6月24日午後4時まで(定員になり次第締め切り)。

### トラック事業者を対象に グリーン経営認証講習会

関東運輸局と交通エコロジー・モビリティ財団は5月24日、新宿区のA P西新宿でトラック運送事業者を対象としたグリーン経営認証取得講習会を開催した。

講習会では、関東局交通環境部の小野寛治次長が「トラック運送事業における安全対策が第一であるが、環境対策への要請も強い。グリーン経

営認証制度を活用し環境負荷の低減に努めていた「だいたい」とあいさつし、国土交通省の地球温暖化対策について説明した。

この後、エコモ財団交際環境対策部の谷口安男グリーン経営審査グループリーダーが「運輸事業におけるグリーン経営の推進」をテーマに講演。制度の概要や申請方法、認証メリットなどを説明するとともに、認証基準となる「トラック運送事

業におけるグリーン経営推進マニュアル」のチェック項目などについて解説。マニュアルは3段階のレベルが設定されているが、認証にはレベル2まで、具体的にはトラックの場合、全66項目のうち36項目を満たす必要があるとした。

なお、平成25年4月末現在、トラック事業者による認証取得は5831事業所、このうち東京は385事業所。

カメラは見ていた。その瞬間を!

YAZAKI

**ドライブレコーダー**

を付けてみませんか?

ご希望がございましたら、ご連絡下さい。

矢崎エナジーシステム 特約販売店

**世田谷サービス株式会社**

本社 03-5727-1600  
板橋(営) 03-5916-3557  
ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp  
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp



# 書面化で国交省と意見交換

## 運賃の適正収受対策が先決

東京都トラック協会輸送委員会(天野智義委員長)は6月4日、東貨健保会館で平成25年度第1回委員会を開催し、国土交通省自動車局の加賀至貨物課長が運送契約の書面化推進の方針を説明するとともに、同委員会の事業者との間で意見交換が行われた。事業者からは書面化以前の問題として、標準運賃の設定など運賃の適正収受対策を求める意見が出され、行政側との受け止めの違いなども浮き彫りになった。

意見交換で各事業者が指摘した契約書面化に伴う主な問題は、現状の取引実態からして荷主

側には書面化を求めること

「運送状」発出を明記する

「適正な対価として」

「業界全体で取り組んでいかなければ」と

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

## 東ト協 輸送委員会



## 青年部 25年度 通常総会

## 会員500人へチャレンジ

東ト協青年部(武井一 憲本部長)は6月5日、東ト協会館で平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算、および規約の一部改正や役員の一掃改選などを原案として承認した。武井本部長は、昨年の就任時に青年部会員を500人に増やすことを目標に掲げたが、総会あいさつではまず、この目標達成に向けて、引き続き会員に働きかけ、魅力ある事業活動を積極的に展開し、これにより加入促進に取り組んでいく考えを強調した。

また、ロジ研や女性部とともに三組織合同の事業活動を展開し、各支部青年部の研修活動にも積極的に取り組む。さらに、全ト協や関東ト協の各青年部会をはじめ、各県ト協青年組織との連携を強化するとともに、ブロック大会や意見交換会などを通じて積極的に交流していく方針だ。

総会では来賓として、東京運輸支局の小竹壽朗支局長をはじめ、原玲子副会長・女性部本部長、松本有司ロジ研本部長らがあいさつした。

総会後の懇親会には、東ト協の大高一夫会長をはじめ多くの来賓が出席。大高会長は祝辞で「青年部の皆さんには業界の元気の源として、また全国の青年経営者の要として活躍していただいている。今後も、青年らしく大きな志を持って、業界の発展に力を貸していただきたい」と述べた。

## 駐車違反取締り 状況実態調査へ

東ト協輸送委員会は6月4日の委員会で、駐車違反取り締まり状況の調査案について報告し、7月から10月まで4か月間の取り締まり状況について、秋口にアンケート調査することを了承した。

具体的には、①駐車違反取り締まりを受けた場所や運転者が車両を離れていた時間とその理由、②集配先との距離、③集配先との距離、④実地調査する際の駐車対策助手の配置や有料駐車場の利用、⑤集配時間の変更など、⑥おまかせ対策費用など、⑦駐車違反取り締まりに対する

意見・要望(営業用トラックに対する駐車規制の除外や荷捌き車両に配慮した駐車規制緩和と区間の拡大など)。

東ト協では、かねて東京都や警視庁、都議会などに駐車対策を要望しているが、取り締まり実態や集配業務への影響などを具体的に把握し、これを踏まえて引き続き、駐車対策の推進を粘り強く働きかけていくこととしている。

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

「東ト協は7月に、会員事業者を対象にしたパソコンセミナーを開催する。セミナーは2日間の日程で実施し、A日程は7月9・10日、B日程は7月11・12日。参加申し込みは6月26日まで。」

## 「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

「荷主の壁厚い」問題指摘相次ぐ

東ト協  
7月に  
PCセミナー  
基礎から  
初中級まで研修

## 新会員

- ◆ワイエムローディング株式会社(稲城市市長沼1126、Cアミュー稲城長沼V042・401・5304▽一般貨物・特定普通車54台・特殊車4台、軽車両等運送(軽貨物車5台)
- ◆大田支部  
株式会社トラスドレージ(大田区東海5の5の1、セントラルビル3階V03・5755・9415▽一般貨物(けん引車5台、被けん引車10台)
- ◆葛飾支部  
株式会社アストモスガスセンター千葉葛飾区西新小岩3の1の1V03・5670・8681▽一般貨物(普通車5台、小型車5台)
- ◆多摩支部  
ワイルドワンズ(稲城市市長沼1126、Cアミュー稲城長沼V042・401・5304▽一般貨物・特定普通車54台・特殊車4台、軽車両等運送(軽貨物車5台)

## 日程ボード

- 【5月16〜31日】  
16日 グリーン・エコプロジェクトセミナー  
17日 ロジ研正副本部長会議▽同幹事会▽サポート事業▽取扱事業・積合専門部会役員会  
20日 正副会長会議▽通常総会▽懇親会▽東京都・新島村合同総合防
- 【6月16〜30日】  
17日(月) 16時II 食料・酒類飲料専門部会通常総会(東ト協会館)  
18日(火) 13時30分II 広報委員会(東ト協会館)  
19日(水) 16時II セメント専門部会通常総会(東ト協会館)▽16時II 鉄骨・橋梁専門部会通常総会(同)  
20日(木) 16時II 都庁・区役所専門部会通常総会(箱根湯本温泉ホテル 河鹿荘)  
21日(金) 14時II 支部事務局事務長会議(東ト協会館)  
24日(月) 13時30分II 東京高速道路交通安全協議会
- 【7月16〜31日】  
21日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(24日)▽安全評価事業(Gマーカー制度説明会(22日))  
22日 物流経営士課程▽重量品専門部会通常総会・研修会  
23日 燃料価格高騰経営危機突破全国総決起大会  
24日 税制金融委員会▽サポート事業  
27日 サポート事業(30日)▽鉄鋼専門部会通常総会▽東京都「貨物輸送評価制度」現地調査(6月14日)  
28日 生コン専門部会通常総会  
29日 タンクトラック専門部会委員会  
30日 関東・甲信越重量部会委員会

## 協会日誌

- 【5月16〜31日】  
16日 グリーン・エコプロジェクトセミナー  
17日 ロジ研正副本部長会議▽同幹事会▽サポート事業▽取扱事業・積合専門部会役員会  
20日 正副会長会議▽通常総会▽懇親会▽東京都・新島村合同総合防
- 【6月16〜30日】  
17日(月) 16時II 食料・酒類飲料専門部会通常総会(東ト協会館)  
18日(火) 13時30分II 広報委員会(東ト協会館)  
19日(水) 16時II セメント専門部会通常総会(東ト協会館)▽16時II 鉄骨・橋梁専門部会通常総会(同)  
20日(木) 16時II 都庁・区役所専門部会通常総会(箱根湯本温泉ホテル 河鹿荘)  
21日(金) 14時II 支部事務局事務長会議(東ト協会館)  
24日(月) 13時30分II 東京高速道路交通安全協議会
- 【7月16〜31日】  
21日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(24日)▽安全評価事業(Gマーカー制度説明会(22日))  
22日 物流経営士課程▽重量品専門部会通常総会・研修会  
23日 燃料価格高騰経営危機突破全国総決起大会  
24日 税制金融委員会▽サポート事業  
27日 サポート事業(30日)▽鉄鋼専門部会通常総会▽東京都「貨物輸送評価制度」現地調査(6月14日)  
28日 生コン専門部会通常総会  
29日 タンクトラック専門部会委員会  
30日 関東・甲信越重量部会委員会



東ト協

# 健診受診率向上へ 交付金助成

## 車両30台以下・1社30人上限に

東京都トラック協会は、平成25年度からの新規事業として「定期健康診断受診率向上のための実証調査」事業を実施し、会費納入車両数30台以下の会員事業者を対象に、所属運転者の健診受診料に対する助成を行う。

国土交通省自動車局が、運輸事業振興助成交付金を活用して、定期健診の受診率向上に計画的に取り組みことを認める旨の通達(4月1日付貨物課長通達)を発売したことに伴い、今後3年間の実証調査事業として実施するもの。都内の巡回指導において健診未受診の指摘件数は、30台以下の事業者が約9割を占める。



このように、他産業より低いとされる定期健診の受診率向上を図るとともに、運転者の健康管理を徹底すること、近年、増加傾向にある運転者の健康起因事故の未然防止に役立てる狙いがある。

助成の実施に伴い、5月に開催した労務厚生委員会にて「健康診断受診に係る助成要綱」を審議・承認した。「助成要綱」によると、助成対象は会費納入車両数30台以下の会員事業者(在籍するトラック運転者とする。助成額は1人1千円、1社30人を上限とする。ただし、会費納入車両数まで)。

助成金の交付手続きは、支部主催の健診受診の場合、所定の申請書「トラック運転者の定期健康診断受診に係る助成金申請書(請求書)」(様式1)を、受診した支部に提出する。これ以外の独自に実施する健診については、同「申請書」(様式2)、および健診実施と受診料の支払いを証明できる関係書類を協会本部に提出する。

また任期満了に伴う役員の変更を行い、瀬尾君雄部会長および神谷英一郎・彦田昌昭・中山周二・三村文雄・村上直美各副部会長を再任した。なお、副部会長の小野京治氏は退任。

# 東ト協 専門部会 総会

東ト協は、新たな契約保養所・レジャー施設として「大江戸温泉物語」と契約。会員事業者の従業員やその家族などは、「東京お台場大江戸温泉物語」と「大江戸温泉物語浦安万華郷」の各施設を優待料金で利用できるようになった。「東京お台場」の優待料金は、大人(中学生以上)1,600円、ナイター大人1,000円(いずれも平日、土・日曜日、祝日、特定日)、小人(4歳~小学生)一律300円。例えば、土・日曜利用の場合、大人の一般料金は2,180円で、580円割安となる。また「浦安万華郷」は、大人・小人とも表示料金の300円引きの優待料金となる。窓口で「電話健康相談窓口カード」を提示すれば、優待料金で利用できる。

また任期満了に伴う役員の変更を行い、新部会長に館勝宏氏(大京運輸)を選任した。中村博・高野誠各副部会長は再任。退任の山崎睦彦部会長は相談役に就任した。



今年度事業計画は、引き続き安全輸送や経営環境の改善、環境対策、雇用対策などを推進するほか、部会組織の強化に向けた取り組みを推進する。また、環境問題への対応や適正運賃の収受にも取り組む。

改選を行い、新部会長に近野裕之副部会長(平田倉庫)を選任。また副部会長に平松紀史・齋藤建二の両氏を再任し、菅俣英彦氏(JPT)を新役員とした。

# 鉄鋼専門部会 安全対策を推進

鉄鋼専門部会は5月27日、東ト総合会館で平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算、部会規約の一部改正案を審議・承認した。

今年度事業計画では引き続き、安全輸送や経営環境の改善、荷主・行政との連携、環境対策など各施策を推進する。特に安全対策については、同部会で制作した「鉄鋼輸送に携わるプロ運転者・管理者用ガイドブック」(鋼材積付け・安全輸送マニュアル)などを活用し、安全輸送の確保に努める。

また賛助会制度の確立に向けた検討や、関東各県ト協加盟の鉄鋼輸送事業者との連携強化など、部会運営に関する5項目の取り組みを進める。

総会後に研修会を開催し、丸川珠代参議院議員(厚生労働大臣政務官)が「日本経済および政治の展望について」をテーマに講演した。

紙・パルプ専門部会は、紙・パルプ輸送の現状や今後の課題について認識の共有化を図る。特に課題となっている納入先での荷渡し方法や附帯作業の実態把握に努め、現場担当者レベルでの協議などを行い、これを通じて改善を目指す方針。

総会後に研修会を行い、東ト協の安藤明常務理事が「トラック運送業界を取り巻く状況と東ト協の取り組みについて」と題して講演した。

また任期満了に伴う役員の変更を行い、新部会長に館勝宏氏(大京運輸)を選任した。中村博・高野誠各副部会長は再任。退任の山崎睦彦部会長は相談役に就任した。

今年度事業計画は、引き続き安全輸送や経営環境の改善、環境対策、雇用対策などを推進するほか、部会組織の強化に向けた取り組みを推進する。また、環境問題への対応や適正運賃の収受にも取り組む。

改選を行い、新部会長に近野裕之副部会長(平田倉庫)を選任。また副部会長に平松紀史・齋藤建二の両氏を再任し、菅俣英彦氏(JPT)を新役員とした。

紙・パルプ専門部会は、紙・パルプ輸送の現状や今後の課題について認識の共有化を図る。特に課題となっている納入先での荷渡し方法や附帯作業の実態把握に努め、現場担当者レベルでの協議などを行い、これを通じて改善を目指す方針。

総会後に研修会を行い、東ト協の安藤明常務理事が「トラック運送業界を取り巻く状況と東ト協の取り組みについて」と題して講演した。

# SASSスクリーニング検査助成 申請受付中!

東ト協は6月3日から、平成25年度「睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査助成事業」の申請受付を行っている。会員事業者の運転者など(都内事業所に勤務)を対象にスクリーニング検査費用の一部を助成するもの。助成枠は、前年度より100人分増の1600人。

よるチェック・解析・判定)と第2次検査(パルストキシメーターなどによる簡易スクリーニング検査)をセットで受診した場合費用5千円、1人1人、一般財団法人運輸交流センター(東ト協)に申請する。

また賛助会制度の確立に向けた検討や、関東各県ト協加盟の鉄鋼輸送事業者との連携強化など、部会運営に関する5項目の取り組みを進める。

総会後に研修会を開催し、丸川珠代参議院議員(厚生労働大臣政務官)が「日本経済および政治の展望について」をテーマに講演した。

紙・パルプ専門部会は、紙・パルプ輸送の現状や今後の課題について認識の共有化を図る。特に課題となっている納入先での荷渡し方法や附帯作業の実態把握に努め、現場担当者レベルでの協議などを行い、これを通じて改善を目指す方針。

総会後に研修会を行い、東ト協の安藤明常務理事が「トラック運送業界を取り巻く状況と東ト協の取り組みについて」と題して講演した。

紙・パルプ専門部会は、紙・パルプ輸送の現状や今後の課題について認識の共有化を図る。特に課題となっている納入先での荷渡し方法や附帯作業の実態把握に努め、現場担当者レベルでの協議などを行い、これを通じて改善を目指す方針。

総会後に研修会を行い、東ト協の安藤明常務理事が「トラック運送業界を取り巻く状況と東ト協の取り組みについて」と題して講演した。

紙・パルプ専門部会は、紙・パルプ輸送の現状や今後の課題について認識の共有化を図る。特に課題となっている納入先での荷渡し方法や附帯作業の実態把握に努め、現場担当者レベルでの協議などを行い、これを通じて改善を目指す方針。

総会後に研修会を行い、東ト協の安藤明常務理事が「トラック運送業界を取り巻く状況と東ト協の取り組みについて」と題して講演した。

全日本トラック協会の指定検査機関において、健康保険適用外の第1次検査(簡易アンケートに

人当たり4千円(全ト協・東ト協助成の合計)を上

概要は次のとおり。

必要は次のとおり。

東ト協・定額1500

東ト協・定額1500

東ト協・定額1500

東ト協・定額1500

東ト協・定額1500

東ト協・定額1500

運行管理者国家試験対策テキスト 平成25年度 8月版 過去の問題の解説と実践模擬問題 【貨物自動車運送事業編】税込価格2,520円 お求めは東京都トラック協会各支部または下記まで 平成24年版 自動車六法 定価 5,775円(税込) (株)輸送文研社 <柏林書房> TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



### 事故防止緊急対策 実施中!!

## トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先: 東京都トラック協会 運行管理課 ☎03-3359-3618

トレーラは横転しやすいので、カーブ地点ではあらかじめ減速し、「急ハンドル」「急ブレーキ」は厳禁!!

日時	5月27日(月) 23時00分頃発生
場所	文京区内(首都高速5号池袋線入り)
当事者	事業用大型貨物車(30歳代後半)×自家用普通乗用車(男性50歳代)
状況	
概要	事業用大型貨物車は、首都高速5号池袋線の右カーブを熊野町JCT方向から竹橋JCT方向へ進行する際、自家用普通乗用車と衝突し、さらに防護壁へ衝突しながら、転覆した自家用普通乗用車の運転席上に横転したものの。



全産業では死傷災害が11万9576人で同16%増加。このうち死亡災害は1093人で同69人、6.7%増加。陸上貨物運送事業の死傷災害・死亡災害は全産業のそれぞれ11.6%、12.3%を占めている(いずれも東日本大震災を直接の原因とするものを除く)。

### 営業用トラック関与の交通事故の特徴

### 違反別 営業用トラック関与の交通事故 (平成25年4月末)

違反別	安全不確認	前方不注意	交差点安全進行	歩行者妨害	一時不停止	ハンドルブレーキ	信号無視	徐行違反	右左折	その他	計	発生件数	
												1当件数	関与事故件数
大型	50	41	11	1	0	12	3	0	1	29	148	1当件数	50
	54	41	13	1	0	12	3	0	1	54	179	関与事故件数	54
中型	99	99	33	12	3	19	7	1	0	62	335	1当件数	99
	102	101	40	12	3	19	7	1	0	130	415	関与事故件数	102
普通	122	84	78	16	7	19	6	1	1	64	398	1当件数	122
	125	85	88	16	7	20	6	1	1	181	530	関与事故件数	125
合計	271	224	122	29	10	50	16	2	2	155	881	1当件数	271
	281	227	141	29	10	51	16	2	2	365	1,124	関与事故件数	281
死者数	1	0	0	1	0	2	1	0	0	0	5	大型貨物車(1当)	1
	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	中型貨物車(1当)	0
	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	普通貨物車(1当)	0

注: 営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらかが営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。  
※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

### 「青だけど 車は私を 見てるかな」

平成25年4月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は1万3,486件で、前年同期比1,957件減少し、死者数は47人で同1人の減少となった。

営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は、1,124件で前年同期比103件減少し、死者数は10人で同7人の増加だった。

事故類型別では、右左折時の車両相互事故が120件で前年同期比116件の減少で、死者数は3人だった。違反別では、安全不確認による関与事故が281件と最も多く、前方不注意に関する違反が前年同期比27件増と大幅に増加している。

厚生労働省がまとめた平成24年(1~12月)の労働災害発生状況(確定値)によると、陸上貨物運送事業における死傷災害(死亡および休業4日以上)は1万3834人で前年比14人、0.1%の増加にとどまった。

このうち死亡災害は134人で同5人、3.9%の増加となった。陸上貨物運送事業の死傷災害を事故の型別にみると、「墜落・転落」が最も多く3822人(前年比18人、1.4%増加)。

一方、死亡災害については「交通事故(道路)」が74人(同10人増)で最も多く、全体の5割強を占める。全産業では死傷災害が11万9576人で同16%増加。このうち死亡災害は1093人で同69人、6.7%増加。陸上貨物運送事業の死傷災害・死亡災害は全産業のそれぞれ11.6%、12.3%を占めている(いずれも東日本大震災を直接の原因とするものを除く)。

東京労働局管内における平成24年(1~12月)の労働災害発生状況(確定値)によると、道路貨物運送業における死傷災害(死亡および休業4日以上)は943人で前年比43人、4.8%増加した。このうち死亡災害は8人で同4人の増加。死傷災害を事故の型別にみると、最も多いのが「墜落・転落」で201人(前年比8人減)。以下、「動作の反

動(無理な動作)」は168人(同10人増)、「転倒」は前年と同じ148人、「はさまれ、巻き込まれ」は121人(同11人増)だった。死亡災害については「交通事故(道路)」が5人(同3人増)と最も多い。なお、今年1~4月の死傷災害(速報)は154人で前年同期比は210人で前年同期比6人、2.9%増加。死亡災害は起きておらず、同3人の減少。

警察庁がまとめた「交通事故統計」(4月末現在)によると、事業用貨物自動車による死亡事故件数(第一当事者)は4月末までの累計で113件と前年同期比14件(11.0%)減少している。車種別にみると、大型貨物車は66件で前年同期より1件多いが、中型貨物車は37件で13件の減少。普通貨物車は10件で2件多い。これらの内数であるトレーラは13件で3件増加。一方、自家用貨物自動車による一当死亡事故も減少しており、222件で11件(4.7%)の減少。死亡事故全体では1320件で43件(3.4%)増加しており、死者数は1359人で35人(2.6%)多い。

### トラック 運送事業

## 平成24年の労働災害 死傷災害0.1%の微増に

なお、25年1~4月の陸上貨物運送事業にお

ける死傷災害(速報)は3363人で前年同期比111人、3.2%減少。このうち、死亡災害は22人で同13人、37.1%減と大きく減少している。

警察庁がまとめた「交通事故統計」(4月末現在)によると、事業用貨物自動車による死亡事故件数(第一当事者)は4月末までの累計で113件と前年同期比14件(11.0%)減少している。車種別にみると、大型貨物車は66件で前年同期より1件多いが、中型貨物車は37件で13件の減少。普通貨物車は10件で2件多い。これらの内数であるトレーラは13件で3件増加。

### 交通情報

中日本高速道路は中央自動車道の天竜川橋補修工事のため、7月10日午後7時まで、伊北ICから岡谷JCT間で昼夜連続の対面通行を実施中。また、恵那山トンネル天井板撤去工事のため、6月21日午前6時から7月9日午後1時まで、中津川ICから飯田山本IC間で昼夜連続の対面通行を行う。これに伴い6月20日午後6時から翌日午前6時まで、7月9日午後1時から翌日午前6時まで、上り線(東京方面)は通行止め。

# 関交協の 自動車共済

自賠償 + 自動車共済

## セット契約割引実施中!!

詳しくは、関交協・営業推進部 ☎03-5337-1753



自動車共済の掛金が割引になります!



トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止

# 関交協

関東交通共済協同組合

関交協

検索



# アクセル君

No.723 芝岡 ☆友衛



東京都など首都圏の「九都県市首脳会議」(座長・上田清司埼玉県知事)は5月31日、国に対して要望書「首都圏三環状道路の整備促進と一体的な料金体系の構築について」を提出した。

①首都圏三環状道路は交通渋滞の解消や環境改善のほか、災害時には重要な役割を果たすため、事業中の区間の確実な完成とこれらに必要な財源の確保。

②東京外かく環状道路について、関越自動車道・東名高速道路間の2020年早期の完成に向けた整備促進と、東名高速以南について計画の早期具体化。

③首都圏中央連絡自動車道の早期完成に向けて、より一層の整備促進。

④都心に集中する交通を外側の環状道路へ適切な分散を図るための、圏央道内側における一体的な料金体系の構築。

⑤今年度末に期限を迎える割引措置(会社間乗継割引や大口・多頻度割引など)について、来年以降も継続・拡充し、度以降本格化を踏まえ、国策として恒久的な通行料金の財源については新たな地方負担を求めないこと。

⑥圏央道の料金について、高速道路の標準的な料率1キロ当たり24・6円を踏まえた低減策を講ずること。

⑦首都高速をはじめとした高速道路構造物の老朽化対策は、国の責任で取り組みを進めること。

# 三環状の整備促進を要望

## 一体的な料金体系の構築を

### 九都県市首脳会議

出した。

5月15日開催の第63回首脳会議における合意に基づき、安倍内閣総理大臣はじめ財務・国土交通・内閣府各大臣あてに提出し要望したもの。

要望事項8項目(概略)は、次のとおり。

①首都圏三環状道路は交通渋滞の解消や環境改善のほか、災害時には重要な役割を果たすため、事業中の区間の確実な完成とこれらに必要な財源の確保。

②東京外かく環状道路について、関越自動車道・東名高速道路間の2020年早期の完成に向けた整備促進と、東名高速以南について計画の早期具体化。

③首都圏中央連絡自動車道の早期完成に向けて、より一層の整備促進。

④都心に集中する交通を外側の環状道路へ適切な分散を図るための、圏央道内側における一体的な料金体系の構築。

⑤今年度末に期限を迎える割引措置(会社間乗継割引や大口・多頻度割引など)について、来年以降も継続・拡充し、度以降本格化を踏まえ、国策として恒久的な通行料金の財源については新たな地方負担を求めないこと。

⑥圏央道の料金について、高速道路の標準的な料率1キロ当たり24・6円を踏まえた低減策を講ずること。

⑦首都高速をはじめとした高速道路構造物の老朽化対策は、国の責任で取り組みを進めること。

⑧首都高速をはじめとした高速道路構造物の老朽化対策は、国の責任で取り組みを進めること。



安倍総理(中央)と、昨年の全国ドラコンで総合優勝した高嶋さん(右から2人目)をはじめとした各部門の優勝者。「大切な仕事をしているんだという誇りを胸に」と激励を受ける(総理官邸にて)

### 全ト協・星野会長

### ドラコン優勝者ら

### 安倍総理を表敬訪問

昨年の第44回「全国トラックドライバークンテスト」で、内閣総理大臣賞(総合優勝)を受賞した高嶋哲也さん(日本通運姫路支店姫路西流通)

星野良三会長らとともに、総理官邸を訪れたもので、表敬訪問には国土交通省の鶴保庸介副大臣や木村太郎総理大臣補佐官らが同席。

安倍総理はまず、各部門優勝者に対して「日本のトラックドライバークンテストに立ったわけで、さらに技術を磨いて頑張っていたんだ」と述べ、その栄誉をたたえた。

全日本トラック協会の星野良三会長らとともに、総理官邸を訪れたもので、表敬訪問には国土交通省の鶴保庸介副大臣や木村太郎総理大臣補佐官らが同席。

安倍総理はまず、各部門優勝者に対して「日本のトラックドライバークンテストに立ったわけで、さらに技術を磨いて頑張っていたんだ」と述べ、その栄誉をたたえた。

全日本トラック協会の星野良三会長らとともに、総理官邸を訪れたもので、表敬訪問には国土交通省の鶴保庸介副大臣や木村太郎総理大臣補佐官らが同席。

安倍総理はまず、各部門優勝者に対して「日本のトラックドライバークンテストに立ったわけで、さらに技術を磨いて頑張っていたんだ」と述べ、その栄誉をたたえた。

全日本トラック協会の星野良三会長らとともに、総理官邸を訪れたもので、表敬訪問には国土交通省の鶴保庸介副大臣や木村太郎総理大臣補佐官らが同席。

安倍総理はまず、各部門優勝者に対して「日本のトラックドライバークンテストに立ったわけで、さらに技術を磨いて頑張っていたんだ」と述べ、その栄誉をたたえた。

### 大型天然ガストラック

### 本格普及へシンポジウム開催

### 早大研究所が国交省・全ト協等と共催

早稲田大学マーケティング・コミュニケーション学研究所は6月17日、国交省が主催するシンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

シンポジウムは、シンポジウム「天然ガストラックの普及に向けて」を開催する。参加費無料(シンポジウム終了後の意見交換懇親会は参加費2千円)。

### 全国ドラコン 10月26・27日開催

### 7月に東ト協大会

全日本トラック協会は10月26、27日、第45回全国ドラコンドライバークンテストを実施する。

7月に、全国大会に出場する東京都代表選手の選考を兼ねて第34回ドライバークンテストを実施する。なお、東ト協大会では全国大会の4部門のほか、2ト部門を加えた5部門で競技を行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

学科競技は7月13日、東ト協総合会館で行い、実科検定については、トレイ部門は同23日、日立物流松戸研修所、2ト・4ト・11ト・女性の各部門は同28日、警視庁府中運転免許試験場でそれぞれ実施する。なお、表彰式は同28日の実科検定終了後に行う。

## 平成25年度 天然ガス自動車 導入促進制度

平成25年度に下記適用条件に適合する天然ガス自動車を導入されるお客さまに、天然ガス自動車導入促進金をお支払いします。

**導入促進金**  
(消費税込み)  
**お支払い例**

対象車種	(1社20台まで)
● バス、中型トラック・塵芥車	10万円/台
● 小型トラック・塵芥車	5万円/台
● 小型バン・軽自動車	3万円/台

さらに、早期に申し込まれたお客さまには...

**お支払い金額が  
左記金額の  
倍額となります!**

※申込受付順に管理し、予算枠に達し次第、倍額のお支払いは終了します。

● 適用条件: 平成25年4月1日～平成26年3月17日までに車両登録し、平成26年3月17日までに弊社到着で所定の書類の提出をいただける、天然ガス自動車。主に利用いただける天然ガススタンドが弊社の都市ガス供給エリア内にあること。 ※ただし、中古の天然ガス自動車は対象外です。

● 申込方法: 当社指定の申込用紙でFAXにてお申込ください。 ※申込用紙は当社ホームページからダウンロードできます。 ※申込受付期間中であっても、規定台数に達した時点で受付を締め切らせていただきます。

● 申込受付期間: 平成25年4月1日～平成26年2月28日

● お問い合わせ: 東京ガス株式会社 NGV事業部 Tel.03-5400-6772・6774 <http://eee.tokyo-gas.co.jp/product/ngv/>





# 甘粕正彦憲兵大尉に会いに行く 歴史認識の闇の中で

日中韓をめぐる歴史認識がかまびすしいなか、橋下徹大阪市長の慰安婦発言が火に油を注いで、一連の問題が指示すのは、「戦争とはそういうものだから、戦争はやっつてはいけない」という

ことになるはずだ。が、戦争利権で大いに儲かっている人と組織があり、彼らは自分たちの利権体制を守るためには何でもする。戦争がなくなると困るのである。甘粕正彦憲兵大尉の事件は、まさにそのような利権組織を維持する象徴的な事例だった。



甘粕が殺したとされる伊藤野枝(荻名環希)を尋問する甘粕大尉

オリンパス E-5 スイコーデジタル 50~200ミリ



甘粕正彦憲兵大尉を演じる岩本巧

よく知られているように、1923年の関東大震災の混乱の中、軍と警察は暴動の取り締まりに乗じて朝鮮人や無政府主義者を検挙した。大杉栄、伊藤野枝と子供もその夜のうちに殺害された。当初、行方不明者として処理するはずだったが、子供が大杉の妹の子供で、アメリカとの二重国籍を持っていたことから、事件は紛糾する。スタジオQ第1回公演(麻布区民センターホール)「人は来たりて見よ」(原作・佐野真一、脚本・演出・高島久)の第1幕は、軍法会議のシーンを中心に、芝居は淡々と進む。逆に客席には緊迫感が満ちてくる。息が詰まるような静寂のなかで、甘粕は自分個人の意志でやっつたと言いつつ、軍と警察の上層部に責任が波及することを防いだのだ。第2幕は、支那事変から拡大していく戦争を背景に、満州映画協会の理事長として君臨する姿が描かれる。甘粕の無罪を信じる朝日新聞記者は満映を訪れて、「あのとこ上層部の犯罪だったことを暴いていけば、軍という組織に監視の目が光って、このように軍を暴走させ、何十万人もの敵味方を殺すことにはならなかったのではないか。あなたの罪は重い」と追及する。敗戦と同時に、ソ連軍が侵入してくるなかで、社員に退職金を払い、帰生まれ。東京理科大学で、甘粕役の岩本巧は、1960年、青森・津軽の

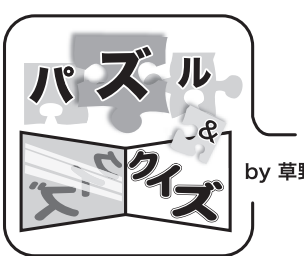
部活は美術部だったが、演劇部からエキストラが足りないからと、セリフなし、立っているだけの役でスカウトされた。それから30年、あらゆるバイトをしながら演劇を続けてきた。今回の公演には2か月前から酒を断ち、1か月前に稽古に入ってからバイトを休止した。共演の俳優によると、公演1週間前に「岩本さんに突然オーラが出てきた」らしい。

本人に会って聞いてみた。「そういえば、初日に、演りながら気持ち落ち落ちて、何が降りてきた感じはありました」という。

脚本の第1稿を読んだとき、「この甘粕を演れる役者がいるのか」と、プロデューサーでもある高島氏に言った。彼も密かに危惧していたのだが、岩本は見事に化した。

5回の公演はすでに終わったが、新しい狂気の役者の誕生を伝えたくて書いた。再演が待たれる。

**ミニ目**  
気象庁は例年より早い「梅雨入り宣言」を出したが、6月上旬、東京地方は一向に雨の降る気配がない。暦でも「芒種(ぼうしゅ)」も、体力増進のためウナギを食えといった。まさに「い」得て妙」である。最近ではいろいろな食材が揃っていて、多少の食欲減退でも何かしら工夫すれば食べられる。いい時代である。なかでも、手取り早い食材といえば、鶏卵がある。何をいまさら、店があるくらいだ。生産



## 数楽パズル

タテ9列、ヨコ9列のどの列にも、1~9の数字が1つずつ入ります。同時に太い線で囲まれた9マス、どのブロックにも、1~9の数字が1つずつ入ります。最後に問1のAと問2のBをプラスしてください。その数字が答えです。

6	8	A	7					
	2	8		4	7	9		
		3		4		6		
	1	7	6	5				
5			8			2	7	
9			2			6	3	
	5	1		7		9	2	
	7	2		9		5	4	
3		5	2					
	7	9	2	8				
	1	6	3	5				
2	5		4	7				
					3	1	5	
1			3	4	8	6		
	2	3	8	1			4	
	4	1	6	2		9		8
						1	4	6
8				1	5	2		

A+B=?

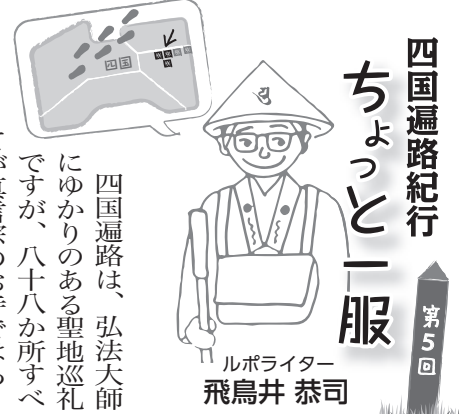
## ポケット

### 沈下橋(潜水橋)を初渡り

八幡札所・熊谷寺は、四国霊場でも最も高い仁王門のあるお寺です。仁王門前の桜並木は見事で、満開でした。バスや自動車通路さんには、仁王門と本堂の間にある道路を通って駐車場に入ることから、仁王門を背景にした景色を見ないで行ってしまうこともあるだろうと、惜しいことをすると思

十一番札所へ向かうには、四国の大河・吉野川を渡ります。ここで沈下橋潜水橋を渡ります。

通常の水位では人や車が通行できる普通の橋ですが、欄干などがありません。大雨など水量が増すと、橋の上を水が流れて橋の流出を防ぐものです。沈下橋潜水橋は、四万十川をはじめ四国の川の一景として刷り込まれているため、訳もなくうれしくなりました。



四国遍路紀行 ちよっと一服 第5回

四国遍路は、弘法大師にゆかりのある聖地巡礼ですが、八十八か所すべてが真言宗のお寺ではありません。天台宗、時宗、臨済宗、曹洞宗などの寺院もあります。巡っていても、少しも違和感がありません。海外からのお遍路さんにもよく出会いますし、なごやかに一緒に歩いてお

十番札所・切幡寺も、大塔を背景とした桜の美しさは、テレビ局がよく使う風物詩だそうです。

初重と二重の間が方形という大塔の形は現在、日本で唯一のもので、「撮影ポイントはココ」と、地元の人はお遍路さんに親切です。本堂には「南面に千手観音が、北側にも北面千手観音(秘仏)が祀られている珍しい形」と、地元の人が由来から事細かに説明してくれました。

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。

●宛先=〒160-0004 新宿区四谷3-1-8 (一社) 東京都トラック協会 広報部「トラック時報」係

●締め切り=6月末日 (正解は7月10日号に掲載)

☆インターネットでご応募も可能です。 http://www.totokyo.or.jp/ ☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の方へ」をクリックし、次ページ右の「トラック時報パズル&クイズに応募」へ。

★5月10日号「クロスワードパズル」の正解は「サツキバレ」でした。

〔応募方法〕